

製品名: SEC62 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87606**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:46 kDa; Observed MW:46 kDa

抗原情報

遺伝子名	SEC62
別名	HTP1; TP-1; Dtrp1; TLOC1
遺伝子 ID	7095
SwissProt ID	Q99442
免疫原	ヒト SEC62 の合成ペプチド

背景

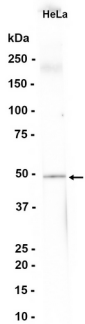
Sec61 複合体は、小胞体（ER）膜タンパク質輸送装置の中心的な構成要素です。この遺伝子によってコードされるタンパク質と

SEC63 タンパク質は、リボソームフリーの SEC61 複合体と会合していることが判明しています。Sec61-Sec62-Sec63 複合体は、ER への翻訳後タンパク質輸送を担っていると考えられています。また、Sec61-Sec62-Sec63 複合体は、ユビキチン-プロテアソーム依存性分解経路の対象となる ER タンパク質の逆方向輸送も担っている可能性があります。コードされるタンパク質は、粗面 ER に位置する膜貫通タンパク質です。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



SEC62 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンプロット分析。